

1. 行政書士試験に1回で合格するための学習法

行政書士試験に

行政書士試験とはどのような試験なのか？
試験の特性を知り、戦略を立てていきましょう。

1回で合格する

早く合格するためには、回り道をしないこと。最短ルート
の学習マインドをお伝えします。

2. 行政書士試験とは ①試験概要

試験概要

- 実施日：11月の第2日曜日
- 試験時間：3時間（13:00～16:00）
- 受験資格：なし

試験内容

- 法令等：基礎法学、憲法、民法、行政法、商法（会社法含む）
（46問・244点）
- 一般知識等：政治・経済・社会、情報通信・個人情報保護、文章理解（14問・56点）
- 計60問、300点満点

合格基準（すべての要件を満たす必要あり）

- 法令等：50%（122点）以上
- 一般知識等：40%（24点）以上
- 試験全体の得点：60%（180点）以上

2. 行政書士試験とは ②試験内容

		5肢択一式 (1問4点)	多肢選択式 (1問8点)	40字記述式 (1問20点)	配点	計
法令等	基礎法学	2問	—	—	8点	46問 (244点)
	憲法	5問	1問	—	28点	
	民法	9問	—	2問	76点	
	行政法	19問	2問	1問	112点	
	商法（会社法含む）	5問	—	—	20点	
一般知識等	政治・経済・社会・ 情報・文章理解	14問	—	—	56点	14問 (56点)
計		54問 (216点)	3問 (24点)	3問 (60点)	300点	60問 (300点)

3. 行政書士試験の特性と戦略

① 全体で180点以上得点する必要がある。

➡ 満点を目指すのではなく、**基本知識を間違えない力**を！

② 一般知識に基準点（6問（24点））が設けられている。

➡ 6問取ればよし。**法令だけでなく一般知識も学習**する。

③ 40字記述式の出題がある。

➡ **択一式対策**をすることが40字記述式対策にもなる。

3. 行政書士試験の特性と戦略

<補足> ③ 40字記述式の出題がある。

➡ 40字記述式は、5肢択一式の問題を変換したもの。

<5肢択一式>

問題 次の1～5の中から正しいものを1つ選びなさい。

1. ... (条文知識) ...できる。
2. ... (判例知識) ...できない。
3. ... (判例知識) ...できる。
4. ... (条文知識) ...できる。
5. ... (条文知識) ...できない。

変換

<40字記述式>

問題 AはBに...このとき、Aは誰に対し、いつまでに、どのような措置をとることができるか。40字程度で記述しなさい。

☀ 40字記述式問題を解くのに必要とされるのは、「重要条文・判例知識」と、「問題文からどの条文・判例を聞いているかを読み取る力」。

4. 最短ルート of 学習マインド

① 合否のカギを握るのは「強化期」

1 年合格モデル

➡ 学習期間は大きく 3 段階に分かれる。
それぞれの特性を理解しておくことが大事。

8 月～2024 年 7 月

インプット期

まずは全科目を 1 周させる

8 月～9 月

強化期

自分のペースで反復学習をし、
強化する



ここで実力が一気に伸びる！

9 月末～本試験

直前期

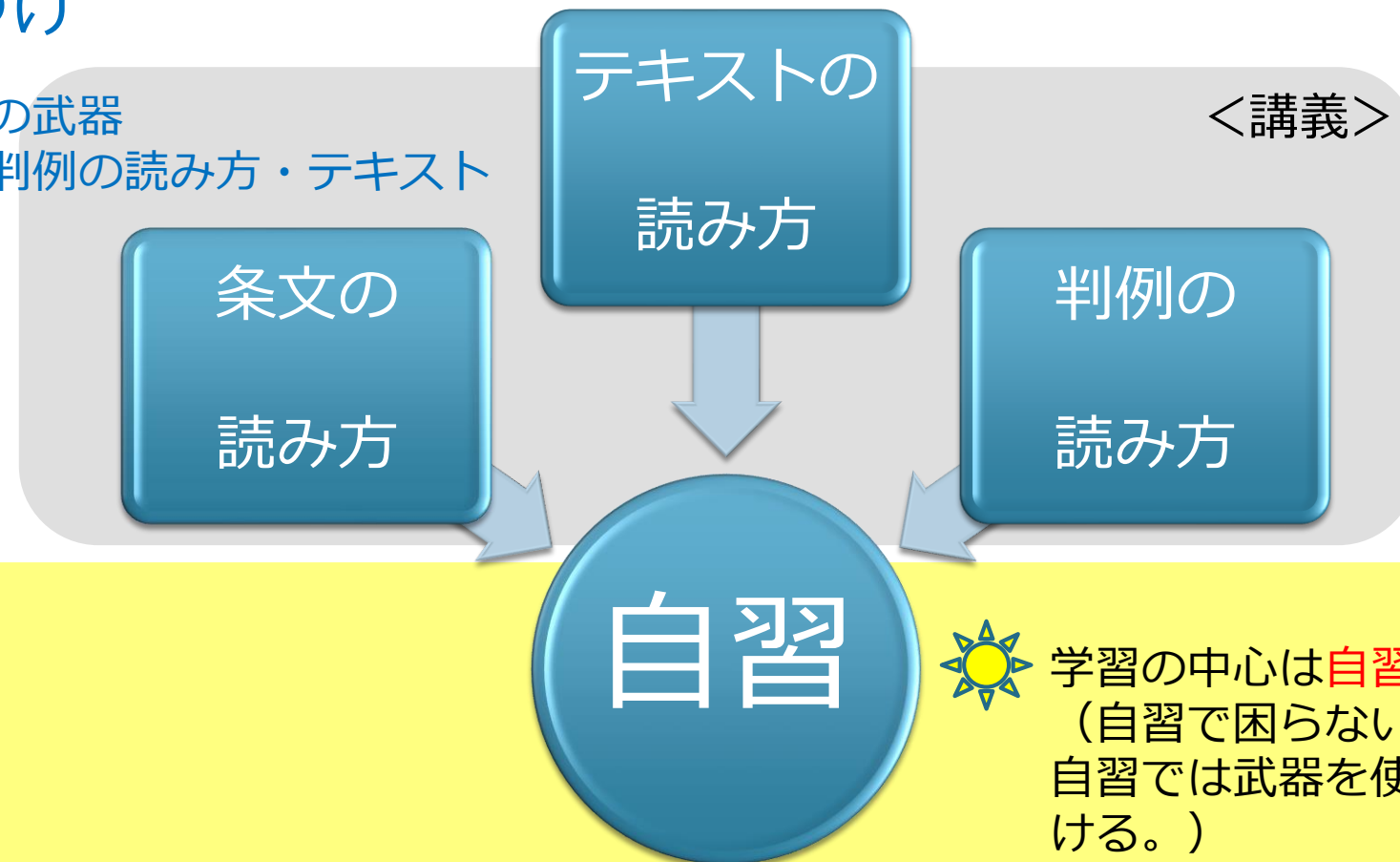
本番のシミュレーションをし、
最後の詰めの作業をする

4. 最短ルート of 学習マインド

② 講義よりも「自習」が大事

講義の位置づけ

➡ 講義は自習のための武器
(条文の読み方・判例の読み方・テキストの読み方)
を手に入れる場。



4. 最短ルート of 学習マインド

③問題演習で知識を「経験」する

「覚えるべきもの」を「覚える」ためには「経験」

⇒ 日々の学習は本試験問題を解けるようになるために行っている。問題（過去問、答練・模試等）は「ゴール」。問題を解くと、覚えるべき知識がわかる。問題演習を重ねることにより知識を経験し、記憶に定着させられる。

覚えるべき知識の把握

テキスト

問題演習により経験
⇒ 記憶に定着

過去問

答練・模試



テキストの丸暗記ではなく、本試験問題を解くために必要な知識を自分のものにするための学習を重ねることが必要。

<参考> プレミアム本科生Plus

 全受験生対象、今からスタートして着実に合格を目指す**充実**コース。

8月～

インプット期

- ・ **基礎マスター講義 全7回**
(オリエンテーション・基礎法学・憲法・民法・行政法・商法・一般知識)
- ・ **基本講義 全55回**
(基礎法学・憲法・民法・行政法・商法・文章理解・政治経済情報等)
※各回ミニテストあり(文章理解を除く)
- ・ **実力完成講義 全5回** (憲法・民法・行政法)
- ・ **科目別答練 全7回** (基礎法学・憲法・民法・行政法・商法・政治経済情報等)

※過去問集 (自習用教材)

2024年8月～

強化期

- ・ **記述対策講義 全2回**
(民法・行政法)



自分のペースで
強化学習

9月末～

直前期

- ・ **総合答練第1回**
(答練・解説)
- ・ **総合答練第2回**
(答練・解説)
- ・ **総合答練第3回**
(答練・解説)
- ・ **公開模試第1回**
(模試)
- ・ **公開模試第2回**
(模試)
- ※最終答練 (解説)
(自習用教材)

5. <まとめ>

行政書士試験に1回で合格するために

試験の特性と戦略

基本知識を間違えない力が試されます。択一式対策に重点を置くことが、記述式対策にもつながります。

最短ルート of 学習

マインド

合否のカギを握るのは強化期。強化期にしっかり実力を伸ばせるように、講義を活用し、覚えるべきものを覚えるために問題演習を重ねましょう。

初学者(新規申込者)対象

2024年合格目標
TAC行政書士講座

資格の学校
TAC

早割

早めのお申込みが
オトク!

e受付
(インターネット申込)
OK!

キャンペーン 第1弾

プレミアム本科生^{プラス}Plus 全85回(Web受講6回)

第1弾
キャンペーン
期間

2023年 7/3^日月~10/31^火月

通常受講料より **¥77,000 off!**

学習メディア	通常受講料	キャンペーン受講料
 教室講座	¥264,000	➡ ¥187,000
 ビデオブース講座	¥264,000	➡ ¥187,000
 Web通信講座	¥264,000	➡ ¥187,000
 DVD通信講座	¥297,000	➡ ¥220,000

《受講料が大幅割引 !》

早割キャンペーン第1弾

通常受講料より
¥77,000 off !!

さらに! 先行学習できる!

プレミアム本科生Plus 2023年7/3(月)~9/30(土)



早期
申込特典!

基本講義 民法

全16回分
Web視聴!

※2023年合格目標の内容となります。

TACでは、2024年度の本試験合格に向けて学習をスタートされる方を対象に、早期申込特典をご用意しました。2023年9月30日(土)までにお申込みされた下記対象者の方に、「基本講義 民法」(全16回分)のWeb講義をご提供いたします。



さらに! 今なら「早期申込特典」つき!

2023年9月30日(土)までに
『プレミアム本科生Plus』を
「早割キャンペーン第1弾」でお申込みの方は、
早期申込特典で **民法を先行学習** できます!
この機会をお見逃しなく!!!

★キャンペーン詳細はTACホームページへ!

TAC 行政書士講座 2024年合格目標

プレミアム本科生Plus

通常受講料より
¥77,000 off!

早割

+α 早めだとさらにオトク!

キャンペーン 第1弾

早期申込特典! 7/3(月)~9/30(土)